

平成29年度特定健診データの分析結果 ～全ての医療保険者と連携した健康寿命延伸の取組～

令和2年1月27日

健康福祉部 健康増進課

みなさん！特定健診受けてますか？



《メタボリックシンドロームの基準》

腹囲基準（男性85cm以上、女性90cm以上）

+以下の3項目のうちいずれか**2つ以上に該当するもの**

脂質

中性脂肪150mg/dl以上
または
HDL-C 40mg/dl未満
もしくは
コレステロールを下げる
薬を服用

血圧

収縮期血圧130mmHg以上
または
拡張期血圧85mmHg以上
もしくは
血圧を下げる薬服用

血糖

空腹時血糖110mg/dl以上
または
HbA1c6.0以上
もしくは
インスリン注射または血
糖を下げる薬服用

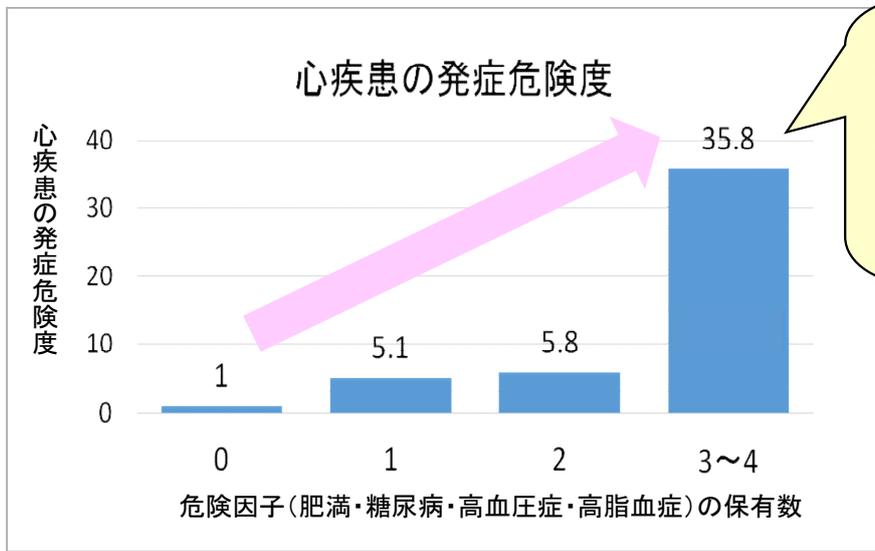
リスクの高いメタボ

腹囲基準該当+3つのリスク因子すべてに該当

特定健診データ分析から新たにわかったこと



県内の全医療保険者から70万人分のデータを分析
⇒リスクの高いメタボの人が増加



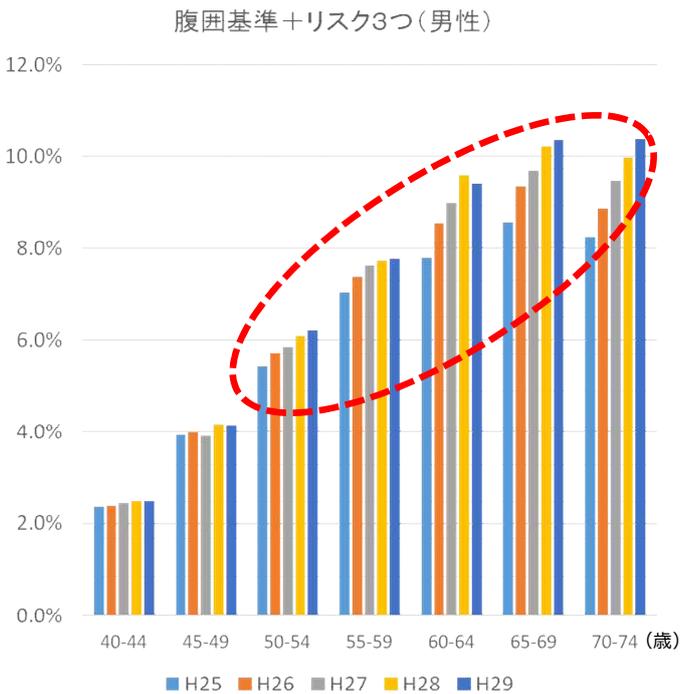
リスク因子が全くない人の危険度を1倍とすると、
 3~4個保有する人は心疾患の発症危険度が
約36倍



リスクの高いメタボの増加 (H25~29)



**男性50歳以上
 で年々増加**



メタボ該当者に見られる傾向 (望ましくない生活習慣)

- ◆20歳から体重が10kg以上増加している
- ◆喫煙習慣がある
- ◆多量に飲酒（飲酒日1日あたり3合以上）する
- ◆週3回以上朝食を欠食する
- ◆週3回以上就寝前2時間以内に食事をとる
- ◆食べる速度が速い（早食い）

保険者別の比較（男性）

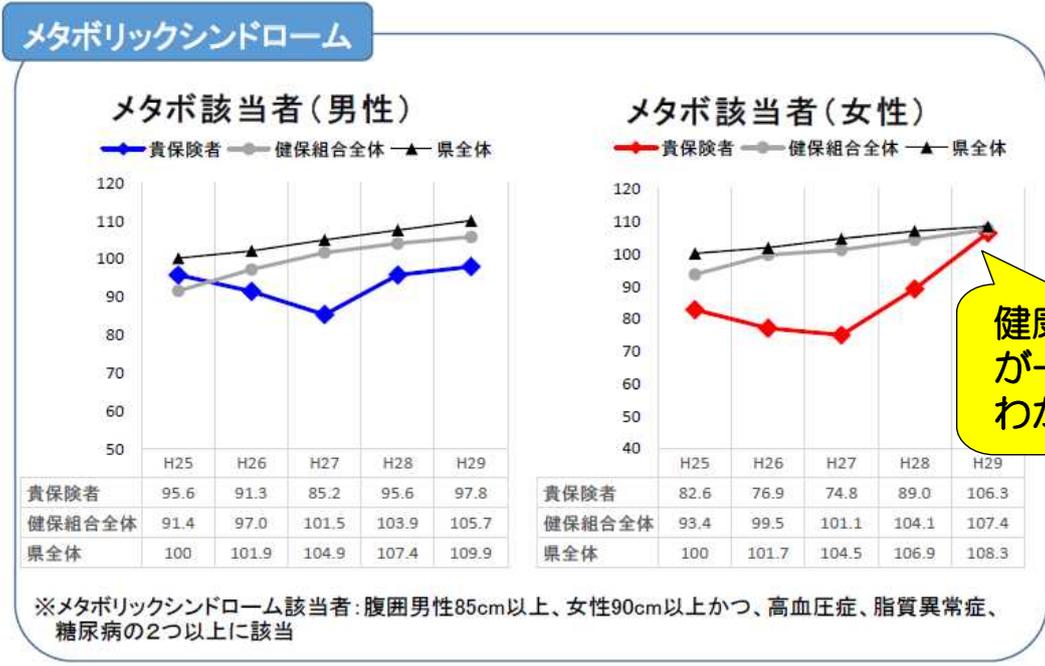
地方公務員共済組合の順位（割合の低い方から）は…

※5つのグループ（市町国保、国保組合、健保組合、協会けんぽ、共済組合）のうち

	順位	割合	県全体
メタボ	1位	32.4%	37.8%
肥満	1位	45.7%	47.9%
糖尿病	1位	19.6%	24.8%
高血圧症	1位	39.2%	51.2%
喫煙	3位	24.8%	33.0%
飲酒	4位	68.7%	66.2%

今年度の新たな取組

各医療保険者に経年変化のデータを提供



健康課題
が一目で
わかる！

今後の対策

健康寿命の更なる延伸を目指して

- 特定健診受診率と、特定保健指導実施率の向上
- 県民の健康づくり活動を様々な視点から支援

- 社会健康医学の研究成果を健康づくり施策に活用（成果の還元）



市町、保険者、医療関係者、
経済団体等と連携し、対策強化